

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

広く経済社会に貢献し続ける

② 中長期の経営戦略

1. 業務系システム開発の拡大

金融系業務知識の蓄積と技術者育成により金融系分野を拡大。グループシナジーや資本業務提携による受注拡大を目指す

2. IT基盤の拡大

サーバ・クラウド環境設計から構築・運用まで支援。ソフトウェアテストサービスやITアウトソーシング・ITサポートサービスを強化

3. ソリューションビジネスの拡大

品ぞろえ充実と他社ソリューション連携。クラウド提供によるサブスク型売上拡大。オンライン営業による受注促進を実施

4. マイグレーション開発ビジネスの拡大

レガシーシステム移行需要に対応し試験体制を整備。マイグレーション開発から試験実施まで一気通貫サービスを提供

③ 対処すべき課題

① 営業力と人材確保の強化

- ・ 既存・新規顧客への提案営業強化とオンライン営業活用
- ・ 新卒・キャリア採用と優秀パートナー確保による要員確保
- ・ ダブルジョブ制度等でモチベーション向上と働き甲斐を実現

② 生産性向上と品質・技術力向上

- ・ プロジェクト管理徹底によるコスト競争力強化
- ・ テクニカル・マネジメント教育で社員育成
- ・ 本社・ニアショア拠点でのリモート型開発へ移行

③ 技術革新対応と内部管理体制強化

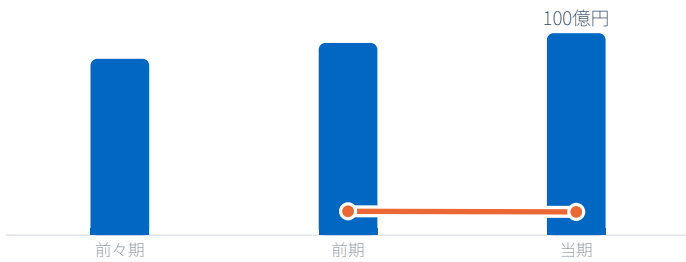
- ・ 最新技術動向把握と迅速な対応体制構築
- ・ 教育研修制度の充実
- ・ コンプライアンス・リスク管理・情報管理体制の強化

面接で使えるポイント

- ・ 業務系システム開発・IT基盤・ソリューション3つのサービスラインで独立系情報サービス企業として成長を目指している
- ・ DXの取組み強化・拡大によるIT投資需要増加の中で、マイグレーション需要やAI技術など新領域に対応している
- ・ SmartWMS、Prophetterシリーズ、生成AIソリューション等のソリューション開発と長崎大学との産学共同研究で…

証券コード 3992

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
100億円営業利益率
11.5%財務健康度
83点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 41.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
489万円

情報・通信業内 561位/592社

平均年齢
35.1歳

情報・通信業内 462位/593社

平均勤続
7.5年

情報・通信業内 238位/593社

女性管理職
3.7%

情報・通信業内 350位/373社

男性育休
40.0%

情報・通信業内 271位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: AI時代における「人の価値」にフォーカス、コンサルティングを

